



DAMANHUR

ダマヌール日本ニュースレター

ぽぽろ



《 第43 春号 》

発行 ダマヌール日本

発行日 2018年3月20日

<http://www.damanhur.jp>

POPOLO

春号

プラノテラピー ～ 未来への扉を開く ヒーリングの女王～



プラノテラピーは夢を実現したい、体も心も美しく健康でいたい、ストレスを軽減したい、精神的成長をしたい、短時間でリフレッシュしたい、より良く人生を生きたいと願う全ての方々に有効です。継続することで、この宇宙で唯一の存在であるあなたの中にある本来の生命力や才能が現れるでしょう。この時代を生きるあなたへ、プラノテラピーは大きな贈り物となることでしょう。

ダマヌールの健康観

1975年の創立当初からダマヌールの主要な研究分野の一つはヒーリングです。ダマヌールでは、人間は大きく分けて、肉体、マインド、魂の3つの部分が総合的に関わって存在していると考えます。

この3つの部分は密接に繋がっていて、どこに不バランスの原因があっても、まずはオーラに変化が現れ始めます。その時点で不バランスが改善されずに放置されると、不バランスの状態が肉体レベルへと波及、そして病気レベルへと移行します。

ですから、オーラは肉体を取り巻くエネルギーの盾のようなものとみなすことができます。その人のバランスが現れる領域でありながら、一般に使われているオーラをとらえる技術は、微妙なエネルギーの変化をとらえるレベルには至っておらず、そのため実用的な効果には、技術の発展を待たなければなりません。

物質偏重のこの時代では、現代医学の限界は人=肉体とみなし、肉体のみを対象として、個々のマインドや魂と肉体との繋がりを診ることはありません。その結果、患者の症状や病気の種類から分類した治療を適用し、一人一人の違いや肉体以外の部分からの不バランスの原因は考慮されないのです。

例えば、胃の調子が悪いと言っても、その原因はさまざまです。その人がどのような環境で過ごし、どんな考え方や対処行動の傾向を持っているのか？どのような嗜好や食生活をしているのか？それらの傾向は、どのようなことに起因しているのか？どんな気持ちで生きているのか？など、病気の原因はさまざまであり、一人一人が違いを持った存在だという視点こそが重要です。

けれど、ダマヌールでは、決して現代医学を否定する立場はとっていません。緊急を要するケースで医学の優れた効果を発揮するのは、間違いなく現代医学でしょう。

ですから、必要に応じて現代医学の治療法を用いながら、その人の持つ治癒力を引き出すために、できる限り自然医学を用いることを基本としています。

ダマヌールには伝統的な自然医学に加えて、さまざまな独自のヒーリングがあります。ダマヌール独自のセルフ学の知識は、宇宙の基本的な幾何学である「らせん」を使って、知的でサトルなエネルギーを引き寄せて方向づけることを可能にしました。これにより、感覚の拡大、技能の発達、健康の領域などに良い影響をもたらします。

さらに、より高度なセルフ学の技術によって実現した「スティロセルフ」を使ったヒーリングや、予防や若返りのための「セルフイックキャビン」を使ったヒーリング、脳の神経回路を活性化させる神経スキーマ、ダマヌール式マッサージ、フォノクロモセラピー（色の光と音を使うヒーリング）などのヒーリングがあります。

それらの中でも、ダマヌールでは自然医学の筆頭としてプラノセラピーを常に用いてきました。それはプラノセラピーが肉体、マインド、魂といった人間の存在全体に同時に働きかけることが可能な唯一のヒーリングだからです。そのために、プラノセラピーはヒーリングの女王と呼ばれています。現代医学の治療やさまざまなヒーリングと併用し、治癒のプロセスを促進するための基本としてもプラノセラピーを行います。



ダマヌールのホリスティックな医療は、一人一人が違うという前提です。そして、各自が治癒力をそなえているので、その人の自己治癒力を引き出すために必要な治療を併用し、バランスをとっていくという手法です。

ですから、緊急性を要する場合は、まずは現代医学の介入を優先し、治癒を促進するためのヒーリングを並行して行うという立場をとります。現在の状態を認識し、どの治療を優先するのかを本人と医師やヒーラーが連携して話し合いながら、本人が不バランスの原因に気づき、そして、習慣化された行動や

考え方を変えることで治癒力を引き出していくことをうながします。

また、特筆すべきは、人生は「変わる」ということが前提ですから、健康な状態とは決して固定された状態ではなく、人生は精神的な成長を実現するためにさまざまな出来事を体験します。そして、その出来事の中から新たな意義や価値観を見出すためには、その人自身が未来に向けて変わっていくことに柔軟に対応することが不可欠です。そして、人生の変化に常に適応して、バランスをとってこそ「健康に生きる」ということが実現するのです。

実際には、さまざまな治療やヒーリングをしていても、治癒に至らずに亡くなる人もいます。けれど、病気で亡くなること自体は決して人生の敗北ではありません。なぜなら、死は誕生した時から唯一決まっていて、人生で必ずやってくる一つの体験なのです。病気は、自分の考え方や生き方を変えるための一つの体験であり、新しい精神的な付加価値を得るチャンスととらえます。あるケースでは、病気の延長上に死という体験がやってきますが、死の瞬間まで「自分らしく幸せに健康に生きる」ということを実現する過程だとも言えるのです。

プラノセラピー

プラノセラピーで扱うプラナーナは起源的な命のエネルギーです。ヒーラーがオーラを介して中継する繊細で賢さをもつプラナーナのエネルギーは、特にバランスの崩れている部分に集中して流れ、全体の調和を取り戻すことをサポートします。他のどんな治療法やセラピーとも併用でき、それらの効果を促進するように働きます。さまざまな症状の改善、健康の維持増進、病気の予防に役立ちます。

また、プラナーナはシンクロニシティを引き寄せて、病気なら治癒に必要な情報に出会ったり、その人の自己治癒力を引き出すように働きます。

私たちが健康で自由に生きることができないのは、誕生から今までに身につけた生き方や対処行動の多くが自動化や習慣化しているということに由来します。プラノセラピーを継続することで、次第に生き方や対処行動が変わり、ポジティブになります。人から指摘されるのではなく、自ら気づき、健康になると決心する姿勢が何よりも自己治癒力を活発化させます。そして、病の軽減や治癒へと向かう可能性や、病気であってもポジティブで自分らしく過ごせる日々に出会うことでしょう。このプラノセラピーは、可能性を広げ未来へと働きかける命のエネルギーの情報でもあるのです。

そして、プラノセラピーにより変化が現れる時間は人それぞれですから、焦らず、継続することが鍵となります。定期的にプラノセラピーを受けていると、いつもエネルギーに満たされて、前向きに生きることができるようになるでしょう。

日本においては現在、統合医療を行う3施設や各地のプラノセラピーのヒーリング施設などで受けることができます。

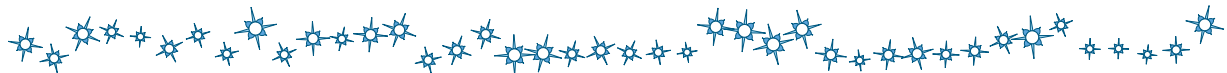
プラノセラピーを受ける人は椅子に座り、ヒーラーは受ける人の後ろに立って、頭上に両手をかざして、プラーナを中継します。プラノセラピーでは、受ける人は鼻から吸って口から吐くゆっくりと深い呼吸を行うのが理想です。日々の適度な運動が私たちに健康をもたらすように、プラノセラピーの深呼吸を毎日続けることは、一人一人が願う治癒やより良く生きることへの積極的な意志を表し、それによって自己治癒や心身の健康へと導かれます。

深呼吸は体の緊張を解いて心身のバランスをとり易くします。習慣化された自分の体の癖はわかりにくいものですが、ストレスを感じると緊張感が高まり体がこわばるので、肩や口や舌や鼻など思わぬところに力が入り呼吸も浅くなります。自分がどんな状態か、どんな呼吸をしているか、時々意識して観察し改善することが大切です。

最初のうちは一週間に一回、続けて10回を目安に受けるのが理想です。

エネルギーヒーリングと安全性

ダマヌールでは現代科学でまだ解明されていないエネルギーの探究が行われており、宇宙に5,000種類以上のエネルギーがあることがわかっています。それらのエネルギーの中でも、最もパワフルで純粋な命を育むプラーナを中継するのがダマヌールのプラノセラピーです。



「スピリチュアルヒーラーコース」に参加して

ダマヌールでの16日間のスピリチュアルヒーラーコースに参加しました。3年間のコースの1年目になります。内容は、実技と理論、それから、芸術表現や身体表現、声を響かせる実習や感情や感覚を広げる実習などがありました。

また、この時期は年末年始ならではの儀式がたくさんありました。初めてのダマヌールでしたが、儀式を見ることができたのはラッキーでした。

滞在中は不思議な体験ばかりでびっくりしました。感覚が広がって、日本では見ることの無いビジョンをたくさん見たり、聴こえるはずの無い声などが聴こえて来たりしました。意味のあるメッセージのようでしたので、メモは欠かさずしました。ヒーリングの学びの中に、声を響かせるインナーハーモニゼーションがありました。体の下腹部、へそ周り、ハート、喉、眉間、頭上に、違った音階の音を響かせ自分の声を探しました。参加者13人とインストラクターでやるグループのインナーハーモニゼーションでは、初めは自分の好きな音を出していましたが、急に

現代科学では、電気と磁気のエネルギー以外は明確な識別や使い分けができず、微細なエネルギーを把握することができません。そのために、エネルギーヒーリングでは、ポジティブなエネルギーを中継した結果、その代わりに否定的なエネルギーが生じますが、その影響があまり考慮されず、対応も不十分であり、さまざまな問題が解決されずに放置されている残念なケースがあります。

物質である塩や水では、エネルギーの浄化の効果は残念ながら期待できません。汚水に塩を混ぜても、浄化ができないと同様です。

ダマヌールのプラノセラピーには他のエネルギーヒーリングと明確に違う点があります。それはヒーリングを行う場所やヒーラーに蓄積しがちな否定的なエネルギーを定期的に放出し、洗練されたセルフ学の構造によって、エネルギーのフィルターを通してニュートラルな状態に戻すことを義務付けられていることです。ですから、ダマヌールのプラノセラピーのヒーラーは常に安全でパワフルなヒーリングを提供することができます。

ダマヌールのスピリチュアルヒーラーの学校は、スピリチュアルリーダーであったファルコにより42年前に創設されました。この学校では三年間をかけて、精神的修養を通してスピリチュアルヒーラーとしての適性を形成していきます。

日本でも全国さまざまところにこの学校で学んだヒーラーがいます。あなたも、プラノセラピーを体験してみませんか？

破壊が進んだ森の中の狼の遠吠えが聴こえて来ました。私は何故か号泣してしまいました。そして、狼を癒さなければと思うと、自分の中から優しい癒しの音が出て来るのを感じました。この体験から、地球の危機的状況を感じ、地球を癒す必要性と自分の癒しの声を知りました。

また、ヒーラーの形成に必要な要素を学ぶ手法として芸術療法が多くありました。体験したことを振り返ったり、インストラクターに分析して貰ったりして、自己理解が出来たことは、今後の人生にとって大きな収穫でした。

今回のスピリチュアルヒーラーコースの受講は、学びながら私自身が癒された体験でした。癒しとは、変わる事、ヒーラーとは、呼吸をリードし、希望を運ぶ人、可能性を目覚めさせる人、特別なエネルギーを運ぶ人と教えていただきました。この貴重な知識を糧に今後、スピリチュアルヒーラーとして、日本で関わる地域での集団のリーダーとしていい呼吸をリードして行こうと決心しました。(K.M)

ビューティーのプラノセラピー



ダマヌール独自のエステティックなセラピーです。一人一人が内に秘めている、自分本来の神秘的な美しさ清らかさや命の輝きが表面に表れるのを助けます。

プラナーのエネルギーが直接働きかけて、皮膚の細胞や結合組織の再生を活性化します。あなた本来の純粋な魅力が、瞳の輝きや肌のハリやツヤ、

華やいた表情などに表れます。

受け方は簡単です。ベッドに横になっていただきます。ヒーラーが山吹色の布の上から優しく触っていきます。

緊張をとり、あなただけの美しさが表れ、終了後に鏡を見ると自分の瞳の輝きに驚くことでしょう。

先日、イピアルでビューティーのプラノセラピーを受けた人がいました。通常のエステの体験もある人でしたが、鏡に映ったご自分の顔を見て、軽く触れただけでこんなに変わるの?という驚きと共に「何これ! どうして?」とつぶやいていました。

神戸センターでは、慢性病で歩くのも辛かった人が頻繁にプラノセラピーとビューティーのプラノセラピーを受け続けたところ、若々しく元気になり80代にも関わらず体形まで変わって喜んでいました。

若い男性でしたが、ビューティーの効用に気づき、就職の面接の前に受けにきた人もいたそうです。

自分へのご褒美に、輝く自分に出会える一助としても、ビューティーのプラノセラピーをご活用ください。

*体験は個々のものであり、効果を保証するものではありません。

セルフ学による最先端のテクニック



スティロセルフ

プラノセラピーは、肉体、マインド、魂の人間の存在全体に同時に働きかけるヒーリングですが、これに付加して行うヒーリングとして、肉体局所に作用するスティロセルフを用いるヒーリングがあります。

スティロセルフを最初に作った時に、医学書の情報、解剖学や生理学を含めた人間の肉体の正常な機能や構造の情報をプログラムしました。身体の不具合がある場所にスティロセルフを置くと、そのバランスを崩している部位に、本来あるべき正しい情報を上書きします。そしてその情報に基づいて、局所の痛みや腫れ、不調和という症状の改善を促します。

しかしその局所の十分な再生、症状改善にはエネルギーが必要であるため、体全体をバランスのある状態に導き、良い状態になるというシンクロニティーを引き寄せるプラノセラピーが不可欠です。

さらに局所に一時的にエネルギーの流れを付加するロズリッターノというセルフを併用することもあります。また、スティロセルフには、個々のスティロセルフが施術で得た体験の情報を全てのスティロセルフで共有するという特徴があります。そのことによりスティロセルフは常に進化していきます。



ロズリッターノによるヒーリング

●プラノセラピーに関するお問合せ先

ダマヌール日本神戸センター

0798-23-9161

damanhur-kobe@s5.dion.ne.jp

ダマヌール日本支援ネットワーク イピアル

052-683-8233

ipjal@crux.ocn.ne.jp

ダマヌールのヒーリング“プラノセラピー”
“ビューティーのプラノセラピー”は、神戸センターとイピアルの他、各地で受けることができます。詳細はお問合わせください。

ヒーラーからの便り

プラノセラピーのヒーラーとなって早10年が経ちました。さまざまな動機を持ってここにいらっしゃるヒーラーさんと、毎回真摯に向き合う姿勢でヒーリングをしています。

人生をもっと実りあるものにしたい、この疾患を少しでも良い方向に向けたい、何とか今の状態から自分を変えたいなど、延べ数千回の施術の中、忘れられない貴重な体験も枚挙にいとまがありません。ここにそのひとつひとつを書くのは控えますが、それぞれに一助とならせてもらえたかと思えます。

そもそも私がヒーラーを目指したのは、幼馴染の病気がきっかけでした。彼女は責任ある仕事を休めないと言う理由でなかなか病院に行かず、毎日忙しく元気そうに振舞っていました。三十路を過ぎて、まだ自分たちの命に限りがあるとは考えてもいなかった頃、私は脳天気になら彼女の写真だけを見ていました。

そんなある日「今ね、診てもらおうと長くなっちゃうかも？だから病院に行くのは、やりたいことをやった後にしたいの」と言った彼女に、それでもピンと来ず「何わけのわからないことを言ってるの。じゃあ、頑張ってるね」と応えた自分が悔やまれます。

その結果、十数年に渡って、体にメスが何度となく入ることになりました。三度目の手術の後でしたか、痛みと具合の悪さでまともに眠る事もできない彼女に、見習いのヒーラーになった私は一生懸命プラナーナを中継させてもらいました。するとその晩は身体の移動もままならなかった状態だったのに、翌日早朝から久々に愛犬と散歩に行くと聞き、本当にうれしかったのを覚えています。

彼女は何度か遠隔ヒーリングも受けて調子が良く、再就職祝いをした日も、日が変わるまで話に興じた夜も、お互いのセンチメンタリズムでひどい喧嘩をした日も、健やかに送れた日々もありました。

しかしプラナーナは何でも叶えてくれる魔法ではありません。受ける人が最期まで幸せで自分らしく、より良く生きる可能性へと導くものです。たとえそれが今生の別れになろうとも…。結局「私の母ね、逝ったの47歳だったでしょ。それ以上は生きなくちゃ父に申し訳ないわ！」と健気に言う彼女の望みは叶いませんでした。

私は幼馴染の死を超え、目の前のヒーラーさんの進化に寄り添い、利他主義で生きるスピリチュアルヒーラーを心がけて励んでいます。(Zibetto)

ヒーラーのお勧め ～呼吸の大切さ～

全ての人に共通で不可欠な呼吸の大切さをあなたは自覚していますか？

どんな人生を歩むにしろ、大切なこと、それは「呼吸」です。私たちは、胎児のときは母親のお腹の中で羊水に守られて育ち、臍の緒を通して酸素と栄養を受け取っていて、出生に備えて呼吸様運動を行なっています。

そして、出生時には産声をあげて肺の呼吸を始めます。生まれ出た私たちが最初に接し交流するのは空気です、それを通して外の世界の情報を取り入れています。私たちは生まれてから、空気を吸う、吐く、吸う、吐く…という呼吸を何十年と死ぬまで繰り返して命の維持を行って存在し続けています。

でも、呼吸をするのは当たり前すぎて、自覚している人は少ないだろうと思います。

ある友人の話です。プラノセラピーを継続していて、ヒーラーから就寝前の深呼吸を勧められたそうです。「毎晩、寝る前に10分間の深呼吸をすると良いですよ」「えっ、寝る前は忙しすぎてできません」「何を言ってるの。みんな一日中呼吸をしているのよ。そのうちの10分間の呼吸を意識してやれば良いんだから難しくしないでしょ」「そう言われれば、そうですけど…」納得した友人はプラノセラピーの

深呼吸を何度となく試みては中断していました。疲れて布団に入るとコロッと寝てしまうことが多かったようです。

ところが体調を崩して、初めて深呼吸継続の大切さを身をもって知ったと知らせてくれました。夜が忙しいときは朝の起床前に行くそうです。継続した深呼吸は、胃カメラ検査に役立ち、今回はいつもよりはスムーズに終わり、立ち会った看護師さんから「いつもと違いますね」と言われたそうです。

また、友人の父親は治る見込みのない病気で、治りたい一心でプラノセラピーを受け入れたのですが、驚いたのは深呼吸で「これが深呼吸？」と思えるほど、とても浅く短いものだったそうです。病気でも明るくしていたそうですが、深呼吸で父の病状を知ることができたと語ってくれました。

私たちは、発熱時の早い呼吸、運動後の呼吸、音楽を聞いてリラックスしているときの呼吸、嬉しくてワクワクしているときの呼吸など、日常でもさまざまな呼吸を体験しています。

たかが呼吸、されど呼吸。

あなたも毎日意識して深呼吸をしてみませんか？

*体験は個々のものであり、効果を保証するものではありません。

セミナー体験記 「望むことを学ぶ」を受講して

ダマヌール日本では、ダマヌールの思想哲学などを日本でも学ぶことができるよう、現地イタリアから専門の講師を日本に招聘しセミナーを行っています。日本にいながらにして、ダマヌールにて受講するのと同様の内容を学ぶことができます。2018年2月には、アンティロペ・ヴェルベナを招き、「望むことを学ぶ」というセミナーが行われ、参加された方からご感想をいただきましたのでご紹介します。

◇ 望みを叶えるメカニズム

2月24日、25日の「望むことを学ぶ」セミナーへ参加しました。受講のきっかけは、去年の6月頃に、<ダマヌール>という存在を知り、10月に<ダマヌールの現地ツアー>に参加し、ダマヌールの思想をもっと学びたいと思ったことでした。

『望むことを学ぶ』という題名には、正直言ってピンとこなかったのですが、実際にセミナーを受けてみて、いかに自分が自分自身の望みを知らない（叶わないと思って諦めていた、日常に追われて忘れていた）のかに気づきました。恐ろしい、。

講師のアンティロペさんに、「これまでの成功法則と呼ばれる原理や、それらを対象としたセミナーでうまくいかなかったことがあるのですが、どうしてでしょう？」と質問したところ、望みをかなえるにはメカニズムがあって、今までに受講した自己啓発の他のセミナーのどの部分がはずれていたかも教えていただきました。よく巷で言われている、「ワクワクして夢を描けば叶う、未来から逆算して計画する」などではうまくいきません！私の場合、それらの失敗体験で、「望みは叶わないもの」と逆暗示にかかってしまっていました、恐ろしい！！

アンティロペさんのセミナーは、講義とワークを通して、自分の望んでいることを紐解き、それらを現実的に叶える方法を具体的に学び、実現化するためにエネルギーの活性化もしていただいて、非常にお得なセミナーでした。

今日は受講から3日目、望むことをかなえるための日々のワークは継続しています。半年後の望みがすでに叶い始め、嬉しい反面、ちょっと驚いていません、笑。

継続は力なり、5年後の望みも前倒しになるよう頑張りまーす！（Y.H）

◇ 人生を変えるために

私は、若い時、母親に言われた一言で「願望」に対する強い否定的なイメージを持ちました。望むことへの怖れ、罪悪感のようなものを感じ、望んだり、欲することだけでなく、受け取ることも上手くできませんでした。そのように生きてきて歳を重ねた今日、自分の理想とは程遠い人生や生き方を見るにつけ、自分自身も人生も否定し、落胆失望していました。

このセミナーでは、望むことの本質を学び、またダマヌール独自のセルフ学の技術のサポートも得られると知り、「変われるチャンスかもしれない、変わりたい。人生を変えたい」と意を決し参加しました。

本当の自分を取り戻していくことも習い、いつしか願望に対する勝手な思い込みが消えていました。望んでいいんだ、受け取っていいんだと心から思えるようになっていました。

毎日、自分の望みを記したり、イメージしています。そうしながら、望むことへの怖れを幸せの感情へと上書きしています。望めば、人は自分の人生を変えられる。そんな希望の光を感じています。（C.M）

来日セミナー講師紹介



アンティロペ・ヴェルベナ
(Antilope Verbena)

ナチュラルセラピー・ホリスティック健康科学博士。ダマヌールのスピリチュアルヒーラー。20年以上に渡り、ダマヌールのスピリチュアルヒーラーの学校の運営指導に関わる。

セルフ学の研究によって実現したセルフフィクなキャビンを使ったヒーリングやセルフフィクなペンデュラムの専門家であり、健康問題の解決に向けた確かなアドバイスには定評がある。また、時に関する研究者で、タイムトラベルやスペーストラベルの実験を行っていた時期は、自信がたい体験も持つ。
*個人リーディングも可能。詳細はお問合わせください。



フェニーチェ・フェルチェ
(Fenice Felce)

ナチュラルセラピー・ホリスティック健康科学博士。ダマヌール創立メンバーの一人。スピリチュアルヒーラー。秘教的物理学・ダウジング・インナーハーモニゼーション・セルフ学的催眠療法・

アストラトラベルのスペシャリスト、古代エジプト哲学とミステリーの研究者として国際的に活躍しています。その豊かな研究体験と深い理解と幅広い知識にあふれた講演は常に多くの参加者を魅了してやみません。

*会場によっては、フェニーチェの個人セッションやグループヒーリングを受けることが可能。詳しくはお問合わせください。

来日セミナースケジュール 2018年4月以降

2018年4月5月のセミナー

★【死を学ぶ】 in 名古屋 2日間セミナー

講師:フェニーチェ・フェルチェ
開催日: 4月28日(土)29日(日・祝)
時間: 両日とも 10:00~18:00
場所: ウインクあいち 両日とも1106号室
交 「名古屋駅」より徒歩5分
参加費: 40,000円(事前振込39,000円)

★【アストラトラベル】 in 京都 2日間セミナー

講師:フェニーチェ・フェルチェ
開催日: 5月12日(土)13日(日)
時間: 両日とも 10:00~18:00
場所: 関西セミナーハウス
*宿泊可・料金別途。
交 叡山電鉄「修学院駅」下車徒歩15分。
または、地下鉄烏丸線「北山駅」から
タクシーで10分。
参加費: 40,000円(事前振込39,000円)

2018年4月5月のミニ講演会

★【地球のシンクロニックライン】 in 名古屋 ミニ講演会

講師:フェニーチェ・フェルチェ
開催日: 4月26日(木)
時間: 18:30~20:30
場所: ウインクあいち 1005室
交 「名古屋駅」より徒歩5分
参加費: 3,000円

★【アトランティスの伝説】 in 神戸 ミニ講演会

講師:フェニーチェ・フェルチェ
開催日: 4月30日(月・休)
時間: 13:30~15:30
場所: 神戸市勤労会館 404号室
交 「三宮駅」より徒歩5分
参加費: 3,000円

2018年7月セルフヒーリング

★【ダマヌールのセルフヒーリング】 ~自己治癒力を高めて、健康なあなたを実現しよう~ in 名古屋 2日間セミナー

講師:フェニーチェ・フェルチェ
アンティロペ・ヴェルベナ
開催日: 7月14日(土)15日(日)
時間: 両日とも 10:00~18:00
場所: ウインクあいち
14日 1207号室 15日 1309号室
交 「名古屋駅」より徒歩5分
参加費: 44,000円
(7月1日までにお振込の場合43,000円)

申込締切 7月1日

2018年8月10月のセミナー

★【インナーハーモニゼーション】 in 岐阜 2日間セミナー 8月に「Iレベル」 10月に「IIレベル」

Iレベル: 8月4日(土)5(日)
IIレベル: 10月6日(土)7日(日)
講師:フェニーチェ・フェルチェ
時間: いずれの日も 10:00~18:00
場所: ミモザ道場 *広瀬内科クリニック内
交 「穂積駅」より徒歩5分
参加費: Iレベル、IIレベルとも
40,000円(事前振込39,000円)

☆この他、9月には関西方面にて
ミニ講演会と2日間セミナーを予定しています。

2018年11月過去生のリサーチ

★【過去生のリサーチ】 in 京都 1泊2日のセミナー

講師:フェニーチェ・フェルチェ
開催日: 11月24日(土)10:00開始
11月25日(日)18:00終了
場所: 関西セミナーハウス
交 叡山電鉄「修学院駅」下車徒歩15分。
または、地下鉄烏丸線「北山駅」から
タクシーで10分。
参加費: 60,000円(宿泊とセミナー中の食事代別途)
*ダマヌールでの事前調査費を含む

申込締切 9月15日

● お問い合わせ・お申込み先

ダマヌール日本神戸センター
0798-23-9161
damanhur-kobe@s5.dion.ne.jp
ダマヌール日本支援ネットワーク イピアル
052-683-8233
jppal@crux.ocn.ne.jp

HP: www.damanhur.jp

FB: <https://www.facebook.com/damanhur.jp>

ダマヌール日本は、世界中にあるダマヌールのセンターの一つとして、持続可能な社会を実現するための情報、より良く生きるための精神的な知識やヒーリングを日本にもたらすために1999年より活動しています。

活動:

来日セミナー・現地体験セミナー等の開催 / メールマガジン・ニュースレターの発行 / ダマヌール関連書籍やCDの紹介 / クラシックセルフの紹介 / ダマヌールのヒーリング / 樹の意識の活性化 / ダマヌールを知る会・セルフイックペインティングを観る会等の開催

ダマヌールのコミック「記憶のトランク」より(4)

さまざまな研究や実験が行われました・・・

①

確かにヒーリングを受ける人がたくさん来ているね! センターはとても混雑している!

うーん... この人たちは皆敏感ね。でも、私も喉が渇いているって誰が気づくかしら?

そのとおり! 今やヒーラーが何人もいるんだ。そして僕たちは命のエネルギーを使うヒーリングを学ぶ本物の学校をつくっている。

この植物、僕を呼んでるぞ。この植物の考えが聞こえたみたいだ、僕に水を要求している...

ねえ、あの植物がほほ話せるって言ったら君は信じる?

そうね、たぶんイエス! 私たち、何週間も植物の考えについて研究しているの!

見に来て。

ここで行っているの聞いてみて!

ああ、音楽を...奏でている!! どうしてこんなことができるんだ?

これらのセンサーが見える? 電気伝導率の変化を記録して、私たちが発明した装置がその変化を音に変換しているの、こんなふうに植物は私たちとコミュニケーションできるのよ!

②

同じ日の夜...

植物の考え

ようこそ! 今日は、植物とのコミュニケーションについて一緒に実験しましょう。私たちの緑の友人は非常に感受性の強い生き物で、自身の考えを表現することを学ぶことができます...

これはつまり!

この植物は、葉っぱの電気インパルスを調整しながら、車の動きをコントロールしています。常に、より好きな光の方向に車を運転しているのを見てください。

これは、自分の気持ちを表すために音を調整するように訓練されたセントポーリアです。

ニュッ ニュッ ニュッ

植物たちは、人間のミュージシャンと相互に影響あい、彼らのメロディーに応えることを学びます。もうすぐ森のコンサートを企画します!

③

オベルトは私たちが驚かせることをやめさせていた。

今夜はあなたが驚くようなことを用意したよ: 霊媒力の実験にすぐにとりかかろう。

ブランジェットとは何か見てみよう: 四角形の盤に文字や数字が書かれていて、ここに現れるエンティティと...

...コミュニケーションができる。あなたたちに早速言うけど、これは降霊術のセッションではない。故人の魂と話をするのはなく...

みんなのエネルギーを合わせて育てるエンティティと話すのだ。かなりの現象も目にするだろうよ!

お願いだから、なにか奇妙なことが起きても怖がらないように。

それでも僕は信じないぞ。全部いんちきだ!

④

私たち人間が本当に信じられないような潜在能力を持っていて、そして驚くような世界で生きていることを発見し始めていたの。

夢古いコース

よるしい、今からとても快い体験してもらいます。リラックスして、注意深く聴いてください...

これは僕が好きなコースだな...ZZZ...

たぶんアストラトラベルを試すほうが良いだろうな。

ともあれ、私たちはみな、オベルトが本当は誰なのかを発見することにますます興味をそそられていた...

次号、記憶のトランクとは・・・